第 25 講
戦間期の欧米・中国

〔1〕ヴェルサイユ体制

敗戦国との講和条約

・**ヴェルサイユ条約**（対独講和条約）
…**アルザス・ロレーヌ**のフランスへの割譲（返還），ポーランド回廊のポーランド編入，**巨額の賠償金**，全海外植民地の放棄，ラインラント非武装など
・**サン＝ジェルマン条約**（対オーストリア講和条約）
・**トリアノン条約**（対ハンガリー講和条約）
・**ヌイイ条約**（対ブルガリア講和条約）
・**セーヴル条約**（対オスマン帝国講和条約）

パリ講和会議（1919．米ウィルソン，英ロイド＝ジョージ，仏クレマンソー）
・**「十四カ条」**（1918）
…米大統領**ウィルソン**が，レーニンの「**平和に関する布告**」（1917）に対抗して発表
…**民族自決**，**国際連盟**の構想
・**国民国家の形成**
…フィンランド，エストニア，ラトヴィア，リトアニア，ポーランド，チェコスロヴァキア，（ハンガリー），セルブ＝クロアート＝スロヴェーン王国（のちにユーゴスラヴィアと改称）

国際連盟
・本部…ジュネーヴ（スイス）
・常任理事国…英・仏・伊・日
・アメリカは孤立主義により不参加，ソ連・ドイツは排除される
・軍事制裁手段を持たず

国際協調の模索
・イタリアによるフィウメ併合（1924）
・ギリシア＝トルコ戦争（1919 ～ 22）
・ポーランド＝ソヴィエト戦争（1920 ～ 21）
・フランス・ベルギーによる**ルール占領**（1923 ～ 25）
→アメリカの**ドーズ案**により，ドイツは経済復興へ
・**ロカルノ条約**（1925．独**シュトレーゼマン**，仏**ブリアン**）
・ドイツの**国際連盟**加入（1926）
・**不戦条約**（1928．ブリアン・ケロッグ条約）

〔2〕戦間期の欧米

イギリス

・**第４回選挙法改正**（1918．男子普通選挙・30歳以上の女性参政権の承認）

・第１次**マクドナルド内閣**成立（1924．**労働党**・自由党連立内閣）

フランス

・**ルール工業地帯**占領（1923）→撤退（1925）

ドイツ

・**ヴァイマル憲法**採択（1919），**ヴァイマル共和国**成立（大統領エーベルト）

・**インフレーション**の拡大

→レンテンマルクの発行（**シュトレーゼマン**），アメリカによるドーズ案の提案

イタリア…ファシズム体制の成立

・**ムッソリーニ**が，**ファシスト党**創設（1919）

・「**ローマ進軍**」（1922）→のち，ムッソリーニが首相就任（1922 ～ 43）

・**フィウメ併合**（1924）

・**アルバニア保護国化**（1926 ～ 27）

・**ラテラノ（ラテラン）条約**（1929）…ヴァチカン市国の独立承認，カトリックの国教化

アメリカ合衆国

・**共和党政権**…ハーディング（1921 ～ 23），クーリッジ（1923 ～ 29），フーヴァー（1929 ～ 33）

・**ワスプ（WASP）**の黄金時代→**アメリカ的生活様式（大量生産・大量消費社会）**の展開，**大衆文化**（娯楽）の登場

・**アメリカ社会の暗黒面**

…サッコ・ヴァンゼッティ事件（1920），**禁酒法**（1919 ～ 33），クー＝クラックス＝クラン（KKK）の復活，**移民法**（1924）

〔3〕第一次世界大戦前後の中国

辛亥革命

・**中国同盟会**の結成（1905．東京）…**孫文**，**三民主義**（民族主義・民権主義・民生主義）

・**清**による幹線鉄道国有化宣言（1911）

・**四川暴動**（1911）→新軍（清）の**武昌蜂起**（1911．10．10）を誘発し，**辛亥革命**（1911 ～ 12）が勃発

・**中華民国**の建国（1912．臨時大総統**孫文**，**南京**）

…宣統帝（溥儀）は退位，清朝は滅亡（1912）

…**袁世凱**が臨時大総統に就任（1912．北京），帝政を開始（1916）

・**中華革命党**の結成（1914．孫文）

第一次世界大戦と中国

・**二十一カ条の要求**（1915）…旧ドイツ権益（山東半島）継承の要求など
・**石井・ランシング協定**（1917）…日本の中国における特殊権益をアメリカ合衆国が承認
・ワシントン体制（第一次世界大戦後の東アジア・太平洋の国際秩序）
・**ワシントン会議**（1921 ～ 22）
　…**四カ国条約**（太平洋地域の現状維持，日英同盟解消）
　…**九カ国条約**（中国の主権尊重, 門戸開放, 石井・ランシング協定破棄, 二十一カ条要求の一部破棄）
　…**海軍軍備制限条約**（**主力艦比率**を，**英：米：日＝５：５：３**）

新文化運動（文学革命）

・**白話（口語）文学**
　…**胡適**（「文学改良芻議」），**陳独秀**（『**新青年**』），**魯迅**（『**狂人日記**』，『阿Q正伝』）

第一次世界大戦後の中国

①五・四運動～国共合作

・**五・四運動**（1919）
・**中国国民党**の結党（1919．孫文）
・**中国共産党**の結党（1921．陳独秀）
　…**コミンテルン**（第3インターナショナル．1919）の指導下で結党．「連ソ・容共・扶助工農」
・**第１次国共合作**（1924 ～ 27）

②五・三〇運動～国共合作の崩壊

・**五・三〇運動**（1925．上海）
　→**北伐**（1926 ～ 28）の開始
・**蔣介石**（浙江財閥の支持）による実権掌握
　…**上海クーデタ**（1927. 4. 12）
　…**南京**に**国民政府**の樹立（1927）→第1次国共合作の崩壊（**国共分裂**）
　…**張作霖**を北京から追放→**北伐**の完成（1928）

③国民政府の中国統一

・**張作霖爆殺事件**（**奉天事件**．1928）
・張作霖の息子・**張学良**が日本に対抗．国民政府を容認
　→国民政府の中国統一（1928）
・**柳条湖事件**（1931）…**満洲事変**（1931 ～ 33）の始まり
　→**満洲国**（1932 ～ 45）の建国，愛新覚羅溥儀，日本の傀儡政権

④中華ソヴィエト共和国臨時政府の樹立

・**南昌起義**（1927. 8. 1）…**紅軍**の結成
・**中華ソヴィエト共和国臨時政府**（1931 ～ 34．主席**毛沢東**，**瑞金**）の樹立
・**長征**（1934 ～ 36）…中国国民党の攻撃によって中国共産党が根拠地を**瑞金**から**延安**へ移動

第25講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　パリ講和会議で①トリアノン条約を結んだドイツは多額の賠償金を課せられた。②ウィルソン大統領は「十四カ条」内で民族自決を掲げ，戦後に③セルブ＝クロアート＝スロヴェーン王国や④チェコスロヴァキアが誕生した。

2　1923年にフランス・ベルギーが①ルール占領を起こした。ドイツの賠償金償却について②ドーズ案が採用されると，国際協調の機運が高まり，シュトレーゼマンなどによって③セーヴル条約が結ばれ，ドイツは④国際連盟に加入した。

3　戦後の欧州では，イギリスで①第3回選挙法改正により女性参政権が認められる一方，イタリアでは②ムッソリーニがファシズム体制を築いた。戦間期のアメリカでは③共和党が政権を維持したが，④禁酒法はマフィアの台頭を招いた。

4　孫文は1905年に①中国同盟会を組織し，②辛亥革命が生じると帰国して，1912年に③中華民国臨時大総統に就任した。その後，宣統帝退位と引き換えに④李鴻章に臨時大総統職を譲った。

5　戦後の中国では，①新文化運動（文学革命）が起こり，②胡適らが白話（口語）文学を提唱した。1919年には中国人意識形成の契機となった③五・三〇運動が生じ，④中国国民党も結党された。

6　第1次国共合作は①上海クーデタで崩壊し，中国国民党の蔣介石は②張作霖を北京から追って北伐を完成させた。中国共産党は③中華ソヴィエト共和国臨時政府を江西省に樹立したが，長征で④瑞金に根拠地を移した。

解答

1　①→ヴェルサイユ条約　　2　③→ロカルノ条約　　3　①→第4回選挙法改正

4　④→袁世凱　　5　③→五・四運動　6　④→延安